

8月20日

チャリティ施術会7月分を
チベット支援へ

『タオ療法 チャリティー施術会』では、7月のチャリティーで集まった温かいご支援をチベットに届けました。

施術料として頂戴したドネーションは、全額が被災地やパレスチナ、バングラデシュ、そしてチベットなど、アースキャラバンが支援している地域への寄付となります。

今回は、皆さまからいただいた20,500円のチャリティーを、チベットの子どもたちの教育支援や、チベットの文化とアイデンティティを守る活動を行う『チベットハウス』へとお届けしました。



8月30日 山水人2023

『希望の火』キャンドルセレモニー & Aminadabuライブ

琵琶湖の源流に広がる壮大な自然の中で開催された「山水人（やまうと）」に参加してきました。

「希望の火」のブースを立ち上げ、映像を流しながら、その意味や願いを来場者に伝え、共に祈りを込めいただきました。

そして、夜には「希望の火」を灯すキャンドルセレモニーが行われました。

ステージ前に集まった皆さんに、希望の火を灯したキャンドル手渡され、場全体が一体となり、心温まる瞬間が広がりました。

翌日の最終日は「アミナダブ」のライブ。海外の方も普段聞き慣れない雰囲気の世界観を楽しんでおられました。日中の炎天下の中でしたが、じっと耳を傾け、そのリズムに身を任せておられました。



9月1日

関東大震災慰靈平和行脚
に参加

関東大震災から100年を迎えた9月1日、「希望の火」を胸に慰靈と平和の行脚が行われました。

関東大震災とその後の虐殺で命を落とした方々を偲び、私たちは日本山妙法寺主催の「慰靈平和行脚」に参加しました。

朝鮮の方々の慰靈式典には多くの人々が集まり、僧侶の読経や朝鮮の音楽、踊りが奉納され、黙祷が捧げられました。

そのひととき、参加者一同の心はひとつとなり、犠牲者の魂を慰め、平和への願いを新たにしました。



パレスチナ写真展開催



9月16日 岩手県一関市
スペース・イグ

ガザ映画上映会&写真展

PEACE DAY映画祭2023「ガザ素顔の日常」

×
「希望の火」

上映会には、18歳から85歳までの幅広い年齢層の約30人が熱心に鑑賞されました。

ガザの写真展も同時開催されました。



12月16,17日 神奈川県
藤沢市

パレスチナ・ガザ写真展



参加者の方の感想

・平和をいのることしか出来ず、申し訳ない気持ちでいっぱいです。日本から、自分が出来る限りのことをしてみたいと思います。早くおだやかに過ごせる日が来ますように。

・どの作品にもガザに生きる（生きた）人たちの表情にひきつけられる力がありました。人々がそこで日々暮らしている、ということ、それがかけがえのない、何にもかえられない大切なものであること、そういう当たり前のことを改めてみせていただきました。一人でも多くの人たちにみていただきたい！

・すばらしい写真の数々を見せていただきます。子どもや若者の笑顔・・・今どうしているのだろうと考えると胸がつまります。状況がよくなることをお祈りしております。



参加者の方の感想

- ・知らなかったです。今日来て本当に良かった。
- ・自分の日常がどれだけ恵まれているか再認識しました。
- ・これから自分に何ができるかを、考えていきました。
- ・真実が報道されていない事実を知った。

